

とちぎ米産地だより【4月号】

＜とちぎ米に関する情報をいち早くお届けします！＞

第49号 平成28年4月11日(月)
発行責任者:JA全農とちぎ 米穀課

1. とちぎ米生長日記

28年産米の準備が着々と進んでいます！



もうすぐ田植え！



①浸種

種もみを催芽（発芽）させるために水に浸けて吸水させます。



②催芽

種を播く前に、あらかじめ発芽させておきます。



③播種

催芽された種を、育苗箱に敷かれた土に均一に播きます。

4月に入り、いよいよ今年も28年産米の田植え準備がスタート！日本各地で「田植え」の光景はよく見られますが、田んぼに植える「苗」がどのようにできるか皆さまご存知ですか!? 稲の苗は上図のとおり「①浸種→②催芽→③播種」の順で育てられ、3-4週間の育苗後12cm前後まで生長した後田んぼに植えられます。水田稲作では、現在でも種もみを育苗箱に播き田んぼに移し植える移植栽培が一般的です。畑で作物を育てるように種もみを直播きするのはまだまだ日本では特殊な例。近年の調査によると、縄文時代後期から古墳時代にかけての水田遺構が日本各地で発見され、移植栽培の痕跡とみなされる株跡が数多く発見されています。田植えは遙か昔から受け継がれてきた日本の伝統栽培技術なのです。

2. とちぎ米イベント情報

第3回 宇都宮餃子祭り in YOKOHAMA 開催!!

好評につき、
春の横浜に再登場!

～地域ブランド宇都宮餃子のPR～

今回も「餃子に合うおむすび」をキャッチフレーズに、

“とちむすび”（塩・肉味噌）を販売します！



開催日：2016年4月22日（金）～24日（日）

会場：横浜赤レンガ倉庫イベント広場

主催：下野新聞社

3. とちぎ米ニュース

28年度新体制のご挨拶

4月より全農とちぎ・米麦部米穀課も新体制となりました。今年度は下記のとおり職員がお世話になります。引き続き何卒よろしくお願いたします。

引き続きとちぎ米をよろしくお願いたします～



☆中村昌文☆
(米麦部長)

☆森佳久☆
(課長事故代行)

☆平野泉☆
(宣伝広告・推進)

☆阿久津智広☆
(受渡・推進)

☆坂寄結香☆
(受渡・宣伝広告)

☆八下田圭介☆
(東京事務所)

☆佐藤和弘☆
(米穀課長)

☆青柳弘美☆
(受渡・宣伝広告)

☆北條一誠☆
(宣伝広告・推進)

☆齋藤寛史☆
(受渡・推進)

☆鈴木啓予☆
(受渡・庶務)

☆國分秀光☆
(東京事務所)

4. とちぎ米キャンペーン

特A獲得キャンペーン開催中です！

食味ランキングにて、とちぎ米3銘柄が最高ランクの特Aを獲得！
先月号でご紹介した「とちぎのお米う米♪う米♪キャンペーン 2016」
が遂に開始されました。

今回も豪華賞品をご用意しております。是非ご応募ください！



5. 『栃木のうまいもん2016』 プレゼント★コーナー

この『とちぎ米産地だより』から出題されるクイズに答えて、FAXを送って頂くと栃木の**美味しい農畜産物**
や特産品が毎月5名に抽選で当たります。応募対象者はとちぎ米に関わる方ならどなたでもOK！！
1団体何通でもご応募可能です。FAX(028-616-8828)お待ちしております♪応募詳細は**別紙**をご覧ください。

☆4月のお題☆

Q.稲の育苗期間は次のうちどれ？

(A)1-2週間 (B)3-4週間 (C)5-6週間

ヒント！とちぎ米生長日記に答えがある・・・かも☆

★今月のプレゼント★

【とちぎゆめポーク 肩ロース 生姜焼き用 (500g)】

～指定農場・指定飼料にこだわっておいしさを追求いたしました！～

当選者は発送を持ってお知らせいたします。

●○3月号クイズの答え○●

プレゼントは「栃木のトマトふじ娘 (約2.0kg×1箱) 栃木県JALもつけ産」でした。
ご回答頂いた皆様、ありがとうございました！ご当選された方、おめでとうございます★

※ 問合せ先 ※

◆内容に関するご意見、ご質問、ご感想も、是非お寄せください。

JA全農とちぎ 米穀課 電話:028-616-8820 FAX:028-616-8828